

プレスリリース

令和2年6月16日(火) 14:00

大阪府政記者会 会員各位

緑化技術研修会

『特定外来生物クビアカツヤカミキリの生態と防除』

を開催します

当研究所では、緑化に関する知識・技術の普及、啓発を目的に、緑化技術研修会を開催しています。

今回は、サクラ等の樹木を加害する特定外来生物であり、近年、大阪府内で分布を拡大しつつあるクビアカツヤカミキリについて、防除対策の基礎となる判別方法、生態に関する最新知見とともに、農薬等による効果的な防除方法を紹介します。

なお、本研修会では、感染症予防でソーシャルディスタンスを確保するために、定員を午前の部 30名、午後の部 30名で合計 60名といたします。

また、ご入場の際には、検温、手指消毒、マスク着用をお願いいたします。なお、体調不良や発熱のある方のご入場をご遠慮いただくことがございますのでご理解賜ります様よろしくお願いいたします。

記

- 日時 令和2年7月14日(火曜日) ※2部制入れ替え
 - ・午前の部 10時00分から12時00分まで(開場9時30分)
 - ・午後の部 14時00分から16時00分まで(開場13時30分)
- 場所 (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所(南棟3階大会議室)
住所：大阪府羽曳野市尺度442
- 対象 学校等の芝生管理団体、府市町村緑化業務担当者、学校・その他施設の緑化管理担当者、緑化に関心のある一般の方など
- 主催 (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所
- 協力 大阪府
- 講師 (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 食と農の研究部 山本 優一
- 定員 合計60名(午前の部・午後の部 各30名、申込先着順)
- 参加費 無料

※詳細や申し込み方法については添付のチラシをご参照ください。